

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式							
M343A201		医療英会話 (Medical Personnel English conversation )					国際力強化科目群		対面							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態							
	1	2	医学部先進医療科学科	前期	水2	日本語	英語		単独							
担当教員	氏名 大下 晴美 E-mail oshita@oita-u.ac.jp 内線 5611															
授業の概要	自分の専門性を踏まえ、英語で自らの考えを整理し、他者と意見を交換する力は、将来の臨床現場や多職種連携において重要である。本授業では、医療に関する基本的な英語表現を用い、患者や医療従事者と円滑に意思疎通を行うためのコミュニケーション能力の向上を目的とする。授業では、医療現場を想定した会話練習やロールプレイを中心に、検査内容や医療機器に関する基本的な説明、確認、応答の表現に慣れることを重視する。あわせて、医療英語の基礎的な語彙や表現の定着を図り、実用的な英語運用力を身につけることで、医療現場において基本的な説明や確認を英語で行うための基盤を養うことを目指す。															
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	
目標1	日本医学英語検定試験4級レベルの医学英語語彙・表現の意味を理解し、それらを正しく発話することができる。															
目標2	医療現場を想定した場面において、基本的な医療英語表現を用いて説明や確認を英語で行うことができる。															
目標3	医療現場を想定した会話において、相手の発話内容を理解し、適切に英語で応答することができる。															
目標4	医療に関する英語表現を用いたやり取りの中で、自発的に発言し、円滑な意思疎通を図ることができる。															
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度(計10)							4	4				2				
授業の内容																
1	授業ガイダンス(授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要等の説明)															
2	Quiz 1、医療現場でのあいさつ・自己紹介・基本的応答表現															
3	Quiz 2、患者の主訴・病歴を尋ねるための表現練習															
4	Quiz 3、検査前の簡単な説明を行うための表現練習															
5	Quiz 4、検査内容に関する基本的な説明と確認の会話練習															
6	Quiz 5、医療機器に関する基本語彙と説明表現															
7	Quiz 6、医療機器の使用や手順を説明する会話練習															
8	Quiz 7、患者からの質問に応答するための表現練習															
9	Quiz 8、トラブルや問題が生じた場合の簡単な対応表現															
10	Quiz 9、状況に応じた説明・確認表現の使い分け															
11	Quiz 10 ペアによるロールプレイ															
12	小グループによる総合的な会話練習															
13	小グループによる総合的な会話練習															
14	小グループによる総合的な会話練習 と相互フィードバック															
15	まとめと授業評価															
ラ イ ク ニ テ ン シ ブ	A:知識の定着・確認	Quiz、医療現場を想定したロールプレイ、ペア・小グループによる会話練習、目的を設定したタスク型会話活動、相互フィードバック				工 夫 の 他 の	資料の提示などでLMS(Moodle)の活用									
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	配布資料を用いてQuizの準備を行う(20h)。指定された課題を行う(13h)。														
	事後学修	配布資料を用いて、授業内容の復習を行う(20h)。ロールプレイやグループワークの準備を行う(15h)。														
	想定時間合計	68														
教科書	教科書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。															
参考書	参考書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。															

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	Quiz	40%										
	期末試験	30%										
	多読活動での読語数・発表	10%										
	授業内の発表・ロールプレイ・プレゼンテーション	20%										
	上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。											
注意事項	6月に実施される日本医学英語検定試験（4級）を受験すること。											
備考												
リンク												
	URL											